

立川児童館指定管理者応募事業概要

| | 特定非営利活動法人ワーカーズコープ | B |
|---|---|--|
| 1 利用者サービスの向上 | <p>〔開館時間〕 月・金 9:00～21:00 火・水 9:00～20:00 木・土・日・祝 9:00～19:00</p> | <p>〔開館時間〕 月・木・金 9:00～21:00 火・水・土・日・祝 9:00～19:00</p> |
| | <p>乳幼児事業 子育て相談 児童館職員、保健師*、子育て相談員*による相談対応 *は区職員 子育て講座 遊びの紹介等 乳幼児クラブ(月齢別ひろば事業)定員なし 利用者(親)からの意見をもとにした新たな活動 乳幼児遠足、ハロウィンパーティ、バザー等</p> | <p>乳幼児事業 子育て相談 児童館職員等による相談対応 子育て講座 ベビーマッサージ、体操等 ランチャタイム交流 乳幼児クラブ(月齢別ひろば事業) パパと遊ぼう(父親の乳幼児育ての応援)</p> |
| | <p>小学生事業 スポーツ活動 たいいくしつであそぼう、一輪車タイム等 工作活動 つくってあそぼう等 年間イベント バドミントン大会(地域組織ひまわり会共催)、立川保育園交流事業、自然体験等 子どもが主体となる活動 子ども会議、立川フェスティバル実行委員会等</p> | <p>小学生事業 スポーツ活動 体育室で遊ぼう 工作活動 クラフト、手芸、クッキング等 年間イベント オセロ大会等 子どもが主体となる活動 こども会議</p> |
| | <p>中高生事業 スポーツ活動 ダーツ、体育室事業 工作活動 中高生ワークショップ 中高生タイム(上記の活動時間を平日来館できない中高生のために、日曜日等に開催する。) 中高生会議(中高生が主体的に話し合い、企画及びルール作りをする。) 中高生なんでも相談タイム(中高生の悩み等を職員が聞きとり、一緒に考えあう時間を設ける。) 立川フェスティバルへの中高生の企画・運営参加(小学生の企画メンバーにも、中高生ボランティアがサポートする。)</p> | <p>中高生事業 スポーツ活動 音楽活動 バンドサークル(バンド活動)等 中高生ボランティアの受入れ 小学生及び乳幼児との交流活動 中高生あつまれ 中高生相談</p> |
| | <p>児童館全体事業 工作・食育活動(立川アートクラブ(館内装飾)、たてかわクッキング等) ミュージックボン(音楽の楽しさを体験を通じて育む。) 年間イベント(立川フェスティバル、三世代交流ゲートボール大会等) 乳幼児、小学生、中高生ごとの新規事業</p> | <p>児童館全体事業 異年齢交流(「こども新聞」発行、伝承遊び等) 出張児童館 世代間交流(地域の年長者と遊びを通して交流する。) 年間イベント</p> |
| <p>自主事業等 「らんどせるおやつ」 学童クラブ待機児童を対象としたランドセル預かりで、おやつ提供あり。 [料金]1回～5回までの利用:月額500円 6回～10回までの利用:月額1,000円 11回以上の利用:月額1,500円 土曜日の利用:1回100円 「NEXTSTEP」 4年生以上を対象とした8月末までのランドセル預かり。おやつ提供なし。 [料金]無料 ランドセル預かりとは、授業終了後、直接、児童館へ来館し、一般来館として遊ぶことができる事業である。専用室は無いが、出欠確認あり。</p> | <p>自主事業 体験授業 環境に配慮した取り組みを体験 農業体験 生ごみを堆肥化して使用している本法人の農場で、利用者親子が農業体験をする。 体力増強プログラム 指導員によるスポーツプログラムを実施</p> | |
| <p>特色 「安全で安心感のある生活」の場、通うことが楽しみになる学童クラブ行事にする。 対話や保護者会を行い、保護者が安心して働き続けられる学童クラブを目指す。 「子どもが育つ地域づくりの拠点」として「子育て支援」と「地域の再生・まちづくり」の両面の役割を果たすため、地域や関係者と連携を図る。 児童館及び中和分室と交流及び情報共有を行い、一体的運営を行う。</p> | <p>特色 「健全な体と豊かな情操を養う」、「基礎的な生活習慣を身につける」、「自主的な判断力と社会性を身につける」の3つの基本目標のもと、日常の育成のほか、農業体験や料理教室等のイベント、保護者会や講座等の保護者との連携に拠る活動を行う。 日常の育成においては、おやつ(仲間意識)、班・当番活動(仕事の大切さ)、学習(自発的に取り組む態度)に留意しながら育成する。</p> | |

立川児童館指定管理者応募事業概要

| | 特定非営利活動法人ワーカーズコープ | B |
|-----------------|---|---|
| | 【指定管理委託料】 63,151千円 | 【指定管理委託料】 69,281千円 |
| | コストの低減 節電対策に関して、可能な限りの努力をしていく。 光熱費について、無駄のない使い方を行う。 「エコ・マネージャー」の趣旨・使命を全職員が理解し、用紙の裏面使用等の啓発を図っていく。 法人独自で廃油回収を行ない循環型エネルギーの普及を進めていく。 | コストの低減 経費・労務関係の本部処理による現場負担の軽減 経費のプログラム毎の管理による適正な執行 購買ネットワークを活用したコストの削減 現場担当者の創意工夫による水光熱費をはじめとするコストの削減 |
| | 公の施設の管理運営実績 本区での実績 平成17年～ 立川児童館及び同館学童クラブ 平成18年～ 八広はなみずき児童館及び同館学童クラブ 平成18年～ 立花児童館及び同館学童クラブ 他自治体からの受託運営 児童館 67ヶ所 学童クラブ 86ヶ所 放課後子ども教室 20ヶ所 | 公の施設の管理運営実績 他自治体からの受託運営 放課後子ども教室・学童クラブ等 16ヶ所 児童館等 5ヶ所 |
| 2 効率的・効果的な施設の運営 | 地域との連携 保護者や地域団体との連携への取り組み 地域との連携 ・地域の理解と情報発信 ・地域組織ひまわり会との連携 ・「墨田区次世代子育て支援計画」の推進 ・地域懇談会や利用者懇談会の開催 ・地域向けニュースの発行 地域保育園・小中学校との連携等 民生委員・児童委員との連携等 保護者との連携 保健センターとの連携 墨田区子育て支援総合センターとの連携 他児童館との連携 行事を通じた連携 講座を通じた連携 地域の区民交流、区民参加、ボランティアの育成・活動への取り組み 地域の達人、地域の連携 児童館を卒業した若者たちが児童館事業のボランティアとして活動 学童クラブ父母会・保護者会・母親卓球・母親コーラスの協力 地域人材が、子育て講座の講師として活動 | 地域との連携 保護者や地域団体との連携への取り組み 保護者との連携 ・日々の連絡 ・親子イベント ・保護者の協力 ・学童クラブ保護者会 ・学童クラブ個人面談 地域の区民交流、区民参加、ボランティアの育成・活動への取り組み 児童館運営委員会の開催 児童館まつり(仮称)の開催 地域連携・まちづくりに対する取り組み 地域ECOステーション事業のご提案 |
| | 利用者の増加策 魅力ある事業づくり ・乳幼児事業での取り組み ・マタニティーへの呼びかけ ・学童クラブに関連した取り組み ・中高生に対するの働きかけ ・地域と共に活動 広報活動 ・おたよりの発行 ・インターネットによる情報提供 ・イベントを通じての利用者の確保 ・SNSの活用 | 利用者の増加策 情報発信の充実について ・入ってみたいなる環境づくり ・広報・PRについて ・広報計画 ・広報戦略 ・施設利用に役立つ情報 |
| 3 事業計画の遂行能力 | 職員体制 常勤10名:館長、副館長、児童館担当4名、学童クラブ担当4名 非常勤4名:児童館担当4名 臨時(学校休業中)2名 利用者の危機管理体制 法人の危機管理規程及び児童館危機管理体制 防犯、防災への対応方針及び危機管理 ・リスクマネジメント会議を開き、法人内で起きた問題点に関して、話し合い、分析する。 また、現場ごとにリスクマネジメント担当を置き、館長や法人との情報共有を図る。 ・法人の「緊急時対応マニュアル」に基づいて対応する。 「緊急時対応マニュアル」(P5 - アー41～43) 訓練、広報、地域や保護者との連携 非難訓練を月1で実施する。 日常的に子どもの安全を見守るネットワークを作り、学校、自治会、民生児童委員、子ども会等の協力をお願いし、一緒に取り組む。 防災・防犯教育 子どもに関する事件が起これば、子ども達に考える場を与える。 防災防犯教室の実施 事故の防止 全職員が安全配慮をしつつ、子どもが自ら自分で危険から身を守り安全に行動する能力が身につくよう取り組む。 不審者の侵入・出没等 地域の情報収集に努め、子どものより安全な育成を心がける。 大規模地震その他の災害への備え 職員に対する防災教育を毎年実施 火災への対応 火災発生予防、点検 衛生管理 日常の手洗いの励行 教室・行事での事前・事後の清掃、消毒の徹底 玩具、遊具、備品の日常消毒 出入口、トイレ等の次亜塩素酸水での消毒 | 職員体制 常勤10名:館長、副館長、児童館担当4名、学童クラブ担当4名 非常勤9名:児童館担当6名、学童クラブ担当3名 臨時(学校休業中)若干名 利用者の危機管理体制 危機管理(防災・事故等)対策について マニュアルの整備 ・法人の「危機管理マニュアル」に基づいて対応する。 事故の防止 児童間のトラブル・事故・事件等の発生防止策 館外活動時における安全対策と事故防止策について 不審者等への安全対策について 事故発生時の対応と本部の応援体制について 緊急時の体制の構築 災害・事故等の発生時の児童への対応・連絡体制 災害や防犯に備えた組織づくりや各種訓練について 防火防災管理者の設置 避難訓練の実施 環境整備について 衛生管理 児童への健康・衛生管理指導 安全・衛生に関わるマニュアル類の整備 |